



笠木治郎吉(かさぎじろきち)《提灯屋の店先》水彩/紙

日本人画家が描いた明治の暮らし

明治の風景が今、鮮やかに蘇る！

珠玉のコレクション。

日本に里帰りさせた

海外から探し出し、

一個人が半生をかけて

高野光正 コレクション

発見された日本の風景

2023年 9月6日[水]-25日[月]
大阪高島屋 7階グランドホール

ご入場時間:午前10時~午後6時30分(午後7時閉場)

※最終日9月25日(月)は午後4時30分まで(午後5時閉場)

入場料(税込)

一般1,200円(1,000円)/

大学・高校生1,000円(800円)/中学生以下無料

※()内は前売り料金。前売券はローソンチケット(Lコード:56776)、セブンチケット(セブンコード:100-466)にて2023年9月5日(火)までお求めいただけます。

主催:毎日新聞社

企画協力:京都国立近代美術館

制作協力:NHK財団


※当催しについては、「障がい者手帳・デジタル障がい者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。

※都合により、催し内容・会期などが変更または中止になる場合がございます。最新の情報は大阪高島屋のホームページをご覧ください。

西洋の画家が
愛した
日本の風景



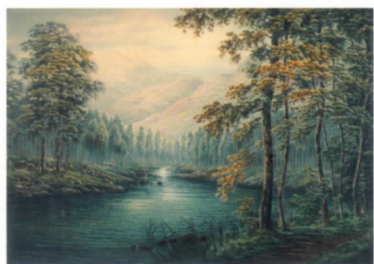
アルフレッド・パーソンズ《富士山》水彩/紙

 **Takashimaya** OSAKA

貴重なコレクションで巡る、明治の日本。

日本の近代の始まりである「明治」。日本は西洋諸国からさまざまな文物や人々を迎え入れ、一大変革を経験しました。それは美術の世界においても例外ではなく、日本を訪れた外国人画家たちは、西洋とは異なる日本の文化や自然に興味を抱き、その様子を描きました。また日本人の画家たちは西洋人から学んだ新しい技法で、自分たちの国の風景や暮らしを描いたのです。これらの作品の多くは外国人に求められ海外に渡り、長年の間眠っていました。本展の出品作品はすべて、コレクターの高野光正氏が半生をかけて海外で収集し、日本へ里帰りを果たしたものです。この類を見ないコレクションには、今では失われてしまった明治の日本の貴重な姿が残されています。本展を通して西洋人たちが驚きとともに発見した日本、また日本人が再発見した美しい日本への旅に、どうぞお出かけください。

展示作品の一例



渡辺豊洲(わたなべ ほうしゅう)
《山岳溪流図》水彩/紙



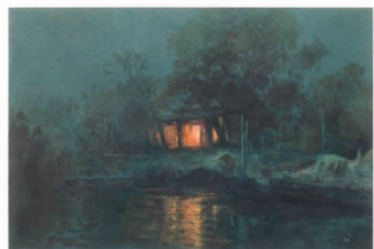
チャールズ・ワグマン《見物する人々》
水彩/紙



五姓田義松(ごせだ よしまつ)
《亀戸の藤浪》水彩/紙



チャールズ・エドウィン・フリップ《戎座》
水彩/紙



吉田博(よしだ ひろし)《夜の灯》水彩/紙



五百城文哉(いおき ぶんさい)
《日光東照宮陽明門》1898(明治31)年
油彩/画布

コレクターについて

高野光正氏は1939年、名古屋市生まれの実業家。父の時次氏は画家浅井忠の珠玉の水彩画73点を東京国立博物館へ一括寄贈したことで知られる。光正氏はニューヨークのクリスティーズで鹿子木孟郎の「上野不忍池」を落札したことをきっかけに、日本人作家の情報を現地の知人から入手しつつ作品を蒐集。アメリカで該当作品が少なくなると舞台を英国に移して蒐集を続けた。現在約700点にのぼるコレクションはほぼ全てロンドンまたはアメリカで入手し日本への里帰りを果たした作品である。

ギャラリートーク

各日午後2時~約30分(要入場券)
会場入口付近にお集まりください。

※イベントは予告なく内容等が変更になる場合がございます。

9月6日(水)

講師:梶岡秀一(京都国立近代美術館 主任研究員)

9月9日(土)

講師:山梨絵美子(千葉市美術館館長)

9月16日(土)

講師:田中正史
(国立アートリサーチセンター 主任研究員)

幻の画家J. Kasagiこと笠木治郎吉(かさぎ じろきち)とは?高野コレクションの全作品11点が集結!



《農家の少女たち》水彩/紙



《漁網を編む男性》水彩/紙



《花を持つ少女》水彩/紙

横浜で土産物の水彩画を描いていた笠木治郎吉は、これまでほとんど知られていない画家でしたが、本コレクションが公開されると強烈な個性が話題になりました。油彩と見間違える濃厚な彩色、緻密な描き込み、映画の一場面のようなドラマティックな表現にご注目ください。

その他の展示作品

《提灯屋の店先》水彩/紙

《牡蠣を採る少女》水彩/紙

《狩人》水彩/紙

《漁家の休憩》水彩/紙

《帰途の母子》水彩/紙

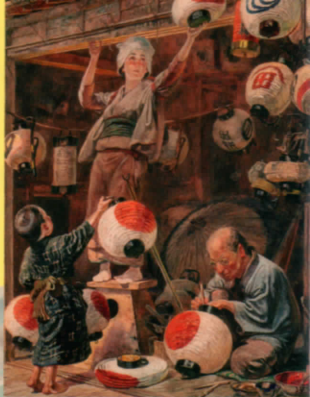
《菊の畑》水彩/紙

《収穫》水彩/紙

《新聞配達人》水彩/紙

※所蔵はすべて高野光正コレクション

一個人が半生をかけて
海外から探し出し、
日本に里帰りさせた
珠玉のコレクション。
明治の風景が今、
鮮やかに蘇る！



高野光正
コレクション

発見された

日本の風景

2023年9月6日[水] - 25日[月]

大阪高島屋 7階グランドホール

ご入場時間: 午前10時～午後6時30分 (午後7時閉場)

※最終日9月25日(月)は午後4時30分まで(午後5時閉場)

主催: 毎日新聞社 企画協力: 京都国立近代美術館 制作協力: NHK財団



Takashimaya

OSAKA

招待券

高野光正 コレクション

発見された 日本の風景

2023年 9月6日[水]-25日[月]
大阪高島屋 7階グランドホール

主催:毎日新聞社
企画協力:京都国立近代美術館
制作協力:NHK財団

※作品番号は展示会場の展示順序と必ずしも一致しません。※予告なく展示作品が変更になる場合がございます。

no.	作家名	作品名	制作年	技法/材質
1	鹿子木孟郎 (かのこぎたけしろう)	上野不忍池		水彩/紙
2	チャールズ・ワグマン	街道		水彩/紙
3	チャールズ・ワグマン	見物する人々		水彩/紙
4	五姓田芳柳 (ごせだほうりゅう)	かるた遊び		油彩/画布
5	五姓田義松 (ごせだよしまつ)	北陸・東海道御巡幸記録画 善光寺山門		油彩/板
6	五姓田義松 (ごせだよしまつ)	北陸・東海道御巡幸記録画 天然瓦斯ヲ燈火ニ使用ノ図		油彩/画布
7	ジョン・ヴァーレー・ジュニア	子守の少女たち	明治23年	水彩/紙
8	小山正太郎 (こやましょうたろう)	秋景図		油彩/画布
9	小山正太郎 (こやましょうたろう)	露梨子村山逕の松壽	明治41年	水彩、鉛筆/紙
10	小山正太郎 (こやましょうたろう)	村道		鉛筆/紙
11	大下藤次郎 (おおしたとうじろう)	東京の庭園	明治35年	水彩/紙
12	大下藤次郎 (おおしたとうじろう)	小丹波		水彩/紙
13	柳(高橋)源吉 (やなぎ(たかはし)げんきち)	芝増上寺	明治20年	油彩/画布
14	O・トレシー	上野東照宮	明治7年	水彩/紙
15	五姓田義松 (ごせだよしまつ)	亀戸の藤浪		水彩/紙
16	大下藤次郎 (おおしたとうじろう)	青梅の千ヶ瀬の庭園	明治34年	水彩/紙
17	丸山晩霞 (まるやまばんか)	洗馬		水彩/紙
18	丸山晩霞 (まるやまばんか)	日光の杉並木		水彩/紙
19	五百城文哉 (いおきぶんさい)	日光の神橋		水彩/紙
20	小杉未醒 (こすぎみせい)	日光東照宮陽明門		水彩/紙
21	五百城文哉 (いおきぶんさい)	日光東照宮の神庫		水彩/紙
22	五百城文哉 (いおきぶんさい)	日光東照宮陽明門	明治31年	油彩/画布
23	五百城文哉 (いおきぶんさい)	花嫁の行列		水彩/紙
24	小澤一郎(おざわいちろう) (チャールズ・A・ワグマン)	中禅寺湖畔の宿	明治33年	油彩/画布
25	アルフレッド・パーソンズ	日光中禅寺湖の宿		水彩/紙
26	アルフレッド・パーソンズ	雨の日		油彩/板

no.	作家名	作品名	制作年	技法/材質
27	アルフレッド・パーソンズ	雪中の仏像		油彩/画布
28	アルフレッド・パーソンズ	富士山		水彩/紙
29	三宅克己 (みやけかつみ(こつき))	小田原		水彩/紙
30	コンスタンス・フレデリカ・ ゴードン=カミング	富士山と箱根湖	明治12年	水彩/紙
31	ウォルター・フェイン	地蔵と富士山	明治7年	水彩/紙
32	ウィリアム・シンプソン	富士山	明治22年	水彩/紙
33	五百城文哉 (いおきぶんさい)	富士山麓を行く荷馬		水彩/紙
34	渡辺文三郎 (わたなべぶんざぶろう)	東海道薩埵峠の図	明治28年	油彩/画布
35	アルフレッド・イースト	“さよなら”		水彩/紙
36	アルフレッド・イースト	朝霧に霞む富士山		水彩/紙
37	渡辺豊洲 (わたなべほうしゅう)	田子の浦		水彩/紙
38	フランク・ベレスフォード	大磯の岩崎家別邸の庭	明治41年	油彩/画布
39	安藤伸太郎 (あんどうしんたろう)	海辺の松林	明治34年	油彩/画布
40	ロバート・チャールズ・ゴフ	江の島	明治10年	水彩/紙
41	フランク・ベレスフォード	京都の芸妓		油彩/画布
42	ウォルター・ティンデル	ユダの木と清水寺		水彩/紙
43	満谷国四郎 (みつたにくにしろう)	洛東の陶器販売所		水彩/紙
44	満谷国四郎 (みつたにくにしろう)	春日大社の巫女たち		水彩/紙
45	渡辺豊洲 (わたなべほうしゅう)	大阪の天保山		水彩/紙
46	エラ・デューケイン	宮島		水彩/紙
47	加藤英華 (かとうえいか)	海の眺め		水彩/紙
48	加藤英華 (かとうえいか)	漁村の眺め		水彩/紙
49	渡辺豊洲 (わたなべほうしゅう)	山岳溪流図		水彩/紙
50	渡辺豊洲 (わたなべほうしゅう)	川辺		水彩/紙
51	チャールズ・ワグマン	宿場町		水彩/紙
52	チャールズ・ワグマン	土間		水彩/紙

no.	作家名	作品名	制作年	技法/材質
53	アルフレッド・イースト	雨後の傘干し		水彩/紙
54	満谷国四郎 (みつたにくにしろう)	鳥居前		水彩/紙
55	小澤一郎(おざわいちろう) (チャールズ・A・ワグマン)	雪降る宿場町	明治37年	水彩/紙
56	ジョン・ヴァーレー・ジュニア	寺の門	明治23年	油彩/板
57	中川八郎 (なかがわはちろう)	雪林掃牧	明治30年	木炭/紙
58	中川八郎 (なかがわはちろう)	東照宮		水彩/紙
59	中川八郎 (なかがわはちろう)	境内の桜	明治38年	水彩/紙
60	中川八郎 (なかがわはちろう)	大八車と馬		水彩/紙
61	吉田博 (よしだひろし)	仙桃山の門		水彩/紙
62	吉田博 (よしだひろし)	観桜の茶屋		水彩/紙
63	吉田博 (よしだひろし)	観桜の茶屋		水彩/紙
64	吉田博 (よしだひろし)	月下の水車小屋		水彩/紙
65	吉田博 (よしだひろし)	雨後の道	明治36年	水彩/紙
66	吉田博 (よしだひろし)	夜の灯		水彩/紙
67	小笠原豊涯 (おがさわらほうがい)	日傘をさす少年	明治36年	油彩/絹
68	ハリー・ハンフリー・ムーア	三味線の稽古	明治14年	油彩/板
69	ハリー・ハンフリー・ムーア	食事中の宿屋の番頭	明治14年	油彩/板
70	ハリー・ハンフリー・ムーア	駕籠舁	明治14年	油彩/板
71	五姓田義松 (ごせだよしまつ)	舞妓		水彩/紙
72	満谷国四郎 (みつたにくにしろう)	傘をさす子守の少女		水彩/紙
73	河久保正名 (かわくぼまさな)	提灯屋	明治38年	水彩/紙
74	小林清親 (こばやしきよちか)	厨ノ図		油彩/紙
75	五百城文哉 (いおきぶんさい)	猿曳		水彩/紙
76	五百城文哉 (いおきぶんさい)	秋祭		水彩/紙
77	五百城文哉 (いおきぶんさい)	農家の緑働の行人		水彩/紙
78	安藤伸太郎 (あんどうしんたろう)	宮詣	明治20年	油彩/板
79	モーティマー・メンベス	道成寺		油彩/画布
80	モーティマー・メンベス	芝居小屋		油彩、鉛筆/板
81	チャールズ・エドウィン・フリップ	戎座		水彩/紙
82	チャールズ・エドウィン・フリップ	夏の夕		鉛筆、水彩/紙
83	チャールズ・エドウィン・フリップ	石山寺		水彩/紙
84	チャールズ・エドウィン・フリップ	赤地藏尊		水彩/紙
85	五姓田芳柳(2世) (ごせだほうりゅう)	川辺の洗濯場		水彩/紙

no.	作家名	作品名	制作年	技法/材質
86	河久保正名 (かわくぼまさな)	田植え		水彩/紙
87	ウォルター・ティンデル	子守の少女		水彩/紙
88	野崎半年 (のざきかねん)	山道を帰る		水彩/紙
89	渡辺豊洲 (わたなべほうしゅう)	農家の庭	明治37年	水彩/紙
90	鹿子木孟郎 (かのこぎたけしろう)	断崖上の小径		水彩/紙
91	本多錦吉郎 (ほんたきんきちろう)	豊穰への道		油彩/画布
92	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	提灯屋の店先		水彩/紙
93	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	収穫		水彩/紙
94	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	漁家の休憩		水彩/紙
95	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	漁網を編む男性		水彩/紙
96	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	帰途の母子	明治45年	水彩/紙
97	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	狩人		水彩/紙
98	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	新聞配達人		水彩/紙
99	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	花を持つ少女		水彩/紙
100	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	牡蠣を採る少女		水彩/紙
101	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	農家の少女たち		水彩/紙
102	笠木治郎吉 (かさぎじろきち)	菊の畑		水彩/紙
103	磯部忠一 (いそべただかず)	堀切菖蒲園	明治38年	水彩/紙
104	エラ・デュケイン	東京の庭園		水彩/紙
105	エラ・デュケイン	庭園の喫茶		水彩/紙
106	ジェイムズ・グレイグ	藤花の庭		水彩/紙
107	加藤英華 (かとうえいか)	湖畔の茶屋		水彩/紙
108	前川千帆 (まえかわせんぱん)	農家の庭		水彩/紙
109	渡辺豊洲 (わたなべほうしゅう)	湖畔の桜	明治38年	水彩/紙
110	アルフレッド・イースト	海の見える春景		水彩/紙
111	加藤英華 (かとうえいか)	菊の畑		水彩/紙
112	丸山晚霞 (まるやまばんか)	川辺の宿		水彩/紙
113	丸山晚霞 (まるやまばんか)	花咲く庭園		水彩/紙
114	丸山晚霞 (まるやまばんか)	神苑	明治39年	水彩/紙
115	天下藤次郎 (おおしたとうじろう)	竹林の白百合	明治35年	水彩/紙